

安全データシート

1. 化学品※および会社情報

製品名	銀ボンディングワイヤ：AGXN
製造者情報	会社名 タツタ電線株式会社
	住所 京都府木津川市州見台6丁目5番1号
	担当部署 ファインワイヤ事業部 技術部
	担当者 棚橋 央
	TEL 0774-66-5553 FAX 0774-66-5556
	作成日 2024年1月11日

※本製品はワイヤ状の成形品であり、SDSの発行はしておりますが、通常の用途であるワイヤーボンディングにおいて粉塵等が発生するような化学品としての性質をもつものではありません。

2. 危険有害性の要約

【GHS ラベル要素】

ラベル要素 絵表示またはシンボル	: 無し
注意喚起語	: 無し
有害性情報	: 無し

【GHS 分類】

物理化学的危険性	: 全項目において分類対象外もしくは区分外もしくは分類できない
健康有害性	: 全項目において分類対象外もしくは区分外もしくは分類できない
環境有害性	: 水生環境急性毒性 分類できない 水生環境慢性毒性 分類できない

【注意書き】

安全対策	: 無し
応急措置	: 無し
保管	: 無し
廃棄	: 無し

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
含有成分 化学名または一般名	: 銀
化学式	: Ag
含有量	: 銀 99%
CAS No.	: 銀 7440-22-4
官報公示番号(化審法)	: 非該当 (元素)

4. 応急措置

目に入った場合	: 水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	: 多量の水で洗浄する。
吸入した場合	: 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	: 速やかに口をすすぎ、直ちに医師に連絡すること。

5. 火災時の措置
- 消火剤 : 火災の種類に応じて適切な消火剤を選択すること。
(この製品自体は燃焼しない)
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、毒性または腐食性のガス及びヒュームを発生する恐れがある。
- 消火を行うものの保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。
- 特有の消火方法 : 火災の種類に応じて適切な消火剤を選択すること。
(この製品自体は燃焼しない)
- 使ってはならない消火剤 : 特に無し。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項 : 回収して処理する。
- 保護具 : 作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」を参照)を着用し、眼、皮膚への接触を避ける。
- 緊急時の措置 : 河川等に流出しないように注意する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。
- 安全取扱い注意事項 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
換気の良い区域でのみ使用すること。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
- 保管
- 技術的対策 : プラスチックパッケージ内に密封して保管すること。
- 混触危険物 : 「10. 安定性及び反応性」を参照。
- 保管条件 : 開封後はプラスチックパッケージ内に密封し、適切な温湿度管理下で保管する。
(推奨：温度 10-30℃・湿度 70%)
もしくは不活性ガスや真空などの雰囲気内で保管する。
8. ばく露防止及び保護措置
- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : (銀)日本産業衛生学会 0.1mg/m³
ACGIH: TLV-TWA 0.1mg/m³
- 設備対策 : 粉塵が発生する場合は局所排気、その他の設備を使用する。
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 適切な呼吸器保護具を着用すること。
- 保護手袋 : 適切な保護手袋を着用すること。
- 保護眼鏡 : 適切な保護眼鏡を着用すること。
- 保護衣 : 適切な保護衣、安全靴等の保護具を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質
- 物理状態 : 固体(成形品：ワイヤ)
- 色 : 銀色
- 臭い : 無臭
- 融点 / 凝固点 : 961℃
- 沸点または初留点および沸点範囲 : データ無し
- 可燃性 : データ無し
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データ無し

引火点	: データ無し
自然発火点	: データ無し
分解温度	: データ無し
pH	: データ無し
動粘性率	: データ無し
溶解度	: 水、有機溶剤に不溶。硝酸、加熱硫酸に溶解する。
オクタノール／水分配係数	: データ無し
蒸気圧	: データ無し
密度	: 10.5 g/cm ³
相対ガス密度	: データ無し

1 0 . 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取り扱いにおいては安定。
危険有害反応可能性	: オゾン、硫化水素または硫黄との接触により酸化され、黒色に変色する。 強酸および強塩基と反応する。 乾燥時にアンモニアと接触すると爆発性化合物を生成することがある。 アセチレンにより衝撃に敏感な化合物が形成される。
避けるべき条件	: 直射日光、高温・高湿の場所を避けて保管する。
混触危険物質	: 硫黄、硫化水素、オゾン等の酸化剤、強酸、強塩基、アセチレン、アンモニアとの接触。
危険有害な分解生成物	: 特に無し。

1 1 . 有害性情報

急性毒性	吸入（気体） : 分類対象外 吸入（粉じん・ミスト） : 有用な情報無し 分類できない 吸入（蒸気） : 分類対象外 経皮 : 銀 LD ₅₀ (ラット) >2000mg/kg ¹⁾ ボンディング工程において銀粉が発生し、皮膚に接触することは無いため、区分外とした。 経口 : 銀 LD ₅₀ (ラット) >5000mg/kg ¹⁾ 区分外
皮膚腐食性／刺激性	: 銀 ウサギによる試験において Slightly irritating の記載がある (区分外)。 ²⁾
眼に対す重篤な損傷性／刺激性	: ウサギによる試験において軽度の刺激性が確認されているが (区分 2B) ²⁾ 、ボンディング工程において眼に入る可能性のある銀粉が発生は無いため、区分外とした。
呼吸器感作性	: 有用な情報無し 分類できない
皮膚感作性	: 銀粉の暴露によりアレルギー性の皮膚炎を起こすことが知られているが ³⁾ 、ボンディング工程において銀粉が発生は無いため、区分外とした。
発がん性	: 銀 ラットに対する試験において発がん性は認められなかった (区分外)。
生殖毒性	: 有用な情報無し 分類できない
生殖細胞変異原性	: 有用な情報無し 分類できない
特定標的臓器毒性（単回暴露）	: 加熱した金属銀蒸気への 4 時間暴露で肺水腫を伴う肺の障害の発生が認められているが ³⁾ 、ボンディング工程において粉じんおよび銀蒸気の発生は無いため、区分外とした。
特定標的臓器毒性（反復暴露）	: 銀粉への職業暴露による夜間視力の減少 ⁴⁾ 、粉じんの長期吸入による気管支炎の発生が認められているが ⁵⁾ 、ボンディング工程において粉じんの発生は無いため、

誤えん有害性

区分外とした。
: 有用な情報無し

分類できない

1 2. 環境影響情報

生態毒性

: 有用な情報無し

分類できない

残留性・分解性

: 有用な情報無し

分類できない

生態蓄積性

: 有用な情報無し

分類できない

土壌中の移動性

: 有用な情報無し

分類できない

オゾン層への有害性

: 有用な情報無し

分類できない

1 3. 廃棄上の注意

金属として回収し再利用する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報: 非危険物

航空規制情報: 非危険物

国内規制

陸上規制情報: 非危険物

海上規制情報: 非危険物

航空規制情報: 非危険物

直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法

: 銀 名称等を表示すべき危険物及び有害物
(法第57条、施行令第18条第2号別表第9)
銀 名称等を通知すべき危険物及び有害物
(法第57条の2、施行令第18条の2第2号別表第9)

化学物質排出管理促進法 (P R T R 法): 銀 第1種指定化学物質

(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

消防法

: 非該当

1 6. その他の情報

<引用文献>

- 1) HSDB (2003)
- 2) IUCLID (2000)
- 3) ACGIH (7th, 2001)
- 4) ATSDR ToxFAQs (1997)
- 5) PATTY (5th, 2001)

<注意>

記載内容は入手した資料および文献に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に
関しては、いかなる保証も成すものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象と
するものであって、特別な取扱いをする場合には新たな用途・用法に適した安全対策を実施の上、
お取扱い願います。